

精神医学 バックナンバー

68巻6号(2026年6月)

こころの健康を育む—精神医学から伝えられること

(企画: 福田正人)

68巻5号(2026年5月増大号)

キーワードから読み解くこれからの精神医学・精神医療の10の潮流

(企画: 『精神医学』編集委員会)

68巻4号(2026年4月)

精神科診療の世界くらべてみたら

(企画: 数井裕光)

68巻3号(2026年3月)

ライフサイクルからみた小児期の逆境体験(ACEs)および肯定的体験(PCEs)

(企画: 金生由紀子)

68巻2号(2026年2月)

心身相関—精神と身体の関係はどこまで解明されたか

(企画: 中尾智博)

68巻1号(2026年1月)

これだけは知っておきたい せん妄診療の現在

(企画: 明智龍男)

67巻12号(2025年12月)

成人の知的発達症—精神医学の視点からできる支援

(企画: 福田正人)

67巻11号(2025年11月)

健康生成の考え方とサルトグラフィー—精神医学・医療を補完する新しいアプローチ

(企画: 田中伸一郎)

67巻10号(2025年10月)

周産期メンタルヘルスとレジリエンスの科学—予防と回復を支えるエビデンスと実践

(企画: 山下 洋)

67巻9号(2025年9月)

高次脳機能の知識を精神疾患診療に役立てる

(企画: 数井裕光)

67巻8号(2025年8月)

痛み-脳-こころ Revisited

(企画: 明智龍男)

67巻7号(2025年7月)

精神医療は何を目指すのか—アウトカムとエンドポイント

(企画: 福田正人)

67巻6号(2025年6月)

時代とともに変わる精神疾患—その変化の本質を理解する

(企画: 鈴木道雄)

67巻5号(2025年5月増大号)

睡眠の正しい理解を促す70のトリビア

(企画: 『精神医学』編集委員会)

67巻4号(2025年4月)

現代カルチャーと若者のメンタルヘルス—デジタル情報社会における心の理解と支援

(企画: 今村 明・協力: 金生由紀子)

67巻3号(2025年3月)

精神疾患患者の就労・復職を支援する

(企画: 中尾智博・吉村玲児)

67巻2号(2025年2月)

若者の自殺対策—精神保健の専門家としてリスクをどう捉えて対応するか

(企画: 明智龍男)

67巻1号(2025年1月)

精神疾患診療へのデジタルツールの活用

(企画: 数井裕光)

66巻12号(2024年12月)

「治療を終える」に向き合う

(企画: 福田正人)

66巻11号(2024年11月)

「難治例」の臨床—治療に難渋する時の診断, 治療, そして予防

(企画: 鈴木道雄)

66巻10号(2024年10月)

不登校の理解と支援

(企画: 金生由紀子)

66巻9号(2024年9月)

身体疾患の患者・家族のこころを支える コンサルテーション・リエゾン精神医学

(企画: 明智龍男)

66巻8号(2024年8月)

現代における解離—診断概念の変遷を踏まえ臨床的な理解を深める

(企画: 岡野憲一郎・金 吉晴)

66巻7号(2024年7月)

アディクション—コロナ禍で変わったこと, 変わらないこと

(企画: 中尾智博)

お得な「年間購読」がオススメです！

ポイント1 1冊ずつ購入するよりも割安な購読料でお求めいただけます(増大号含む、税込み)。

冊子版 39,490 円

電子+冊子版/個人 44,946 円

電子版/個人 36,432 円

ポイント2 発行後すぐに送料無料でお届けします。

ポイント3 「電子版」は1年分の購読料で創刊号からのバックナンバーがすべて読み放題となります。

※消費税率の変更があった場合、ご契約の開始月によってお支払いいただく税額が変わってまいりますことをあらかじめご了承ください。

お申し込みは……

医学書院
冊子版
『精神医学』
ウェブサイト



医学書院
雑誌電子版
『精神医学』
ウェブサイト



東亜ブック
『精神医学』
2年以上前の
バックナンバー

